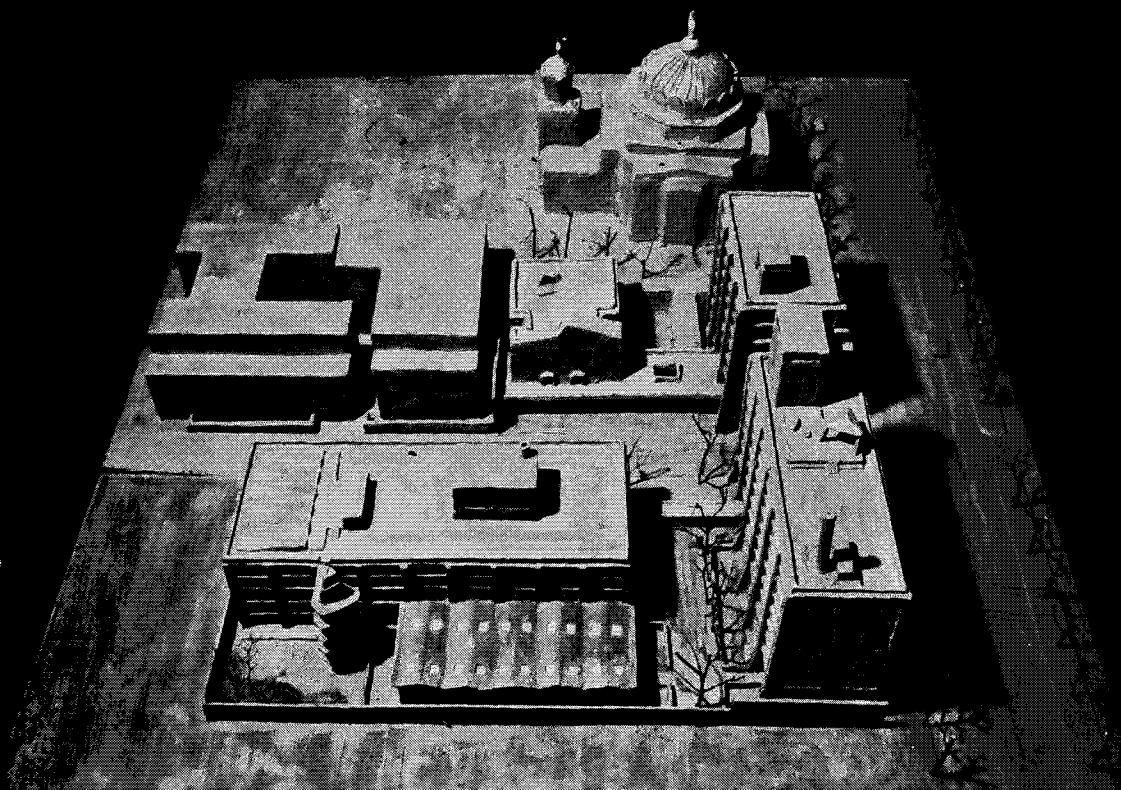


桜工

学 内 特 集



1960-22

日本大学工科校友会

桜工

1 9 6 0

VOL. 5 No. 22

日本大学工科校友会誌

目 次

卷 頭 言

- 科学振興と理工学部……………古田重二良…2

学内特集

- 学園の現状……………小野竹之助…3
 理工学部の各科を語る（座談会）……………4
 第二工学部紹介……………15
 短期大学部工科紹介（短大をP・Rする座談会）……………19
 理工学部の学生……………24

横 頭

- 新理事 斎藤謙次博士……………26

論 説

- 錠剤の発達……………岡村信…27
 北辺の水について……………兵頭貢…30

研究業績（学位論文解説）

- A Eコンクリートにおける単位セメント量、水セメント比空気量の変化が圧縮強度、強度増進、水密性、耐久性等におよぼす影響の研究……………関慎吾…33
 热陰極水銀整流管およびその保全に関する研究……………高津清一…33
 古代メソポタミヤ建築論 特にカッシート王朝以前について……………小林文次…34
 筋電図法による腹壁反射について……………今井英夫…35

会員消息

- 鹿児島県支部便り……………37
 山形県支部便り……………38
 山梨県支部便り……………38
 国鉄桜友会だより……………38
 岩手県支部便り……………39
 ソール（京城）特別市附近の韓国学友の消息……………41
 日本住宅公団関東支所会員名簿……………41
 桜門山岳会工科出身者会員……………42
 東京都水道局支部（会員のプロフィル）……………44
 個人消息……………45

学内だより

- 昭和35年度工学祭計画書……………工学祭実行委員会…46
 " の反省……………西脇誠一…47
 電気懇話会……………三康康友…48
 Architectural Review に載った5号館の批評を読んで……………49
 第8回全国工業高等学校設計競技会審査結果及講評……………設計競技会審査委員長…50
 津田沼校舎本館新築について……………小林美夫…29
 建築教室ニュース、顧問推戴式……………29
 昭和35年3月就職決定者名簿（一部分）……………52
 校友諸兄へ！……………55
 編集後記……………55

表 紙 説 明

大正9年日大高等工学校の誕生により生まれた日大理工学部は遂年発展し我国エンヂニア生産の理科系大学としての巨歩を築きつつある。写真は将来の予想プランの模型で現在の新館、大学院、5号館を、始め建設中の図書館をも含め、ニコライ堂はあたかも大学のチャペルのように見える。若きエンヂニアの夢はいつ実るのか。



編集後記

△ 年の瀬もおしまって、12月も仲ばを過ぎました。本号発行の予定も、最初は15日頃でしたが、年末のあわただしさにとりまぎれて、とうとうクリスマスの贈りものになってしまいました。年内の講義は20日までですので、学生諸兄には年が明けてお目にかかるようになるかも知れません。編集係一同、一生懸命、馬力をかけたつもりですが、なれぬこととはいいながら、そのスローモーぶりにいささかあきれております。次号からは、この経験を生かして、予定通り発行出来るようにしたいと思っております。何とぞ御寛容のほどを……。

なお校友諸兄には、公私ともお忙しいこととは思いますが、部屋の隅の屑籠へ直行せぬようオイノリを致しております。

△ さて、本号の内容は、学内特集と銘うって、学園関係の記事を集めました。学生時代の想い出のよすが

とでもなれば幸いです。

次号は、学生特集号として、学生生活などを中心にしたいと思います。原稿を依頼された諸兄にお協力をお願い致します。
(谷)

△ 理工学部も既に30数年の歴史をもち、学科も次第に増設され、校友の数もふえてまいりました。学内特集というので、何か学内の目立たない特色を引き出して、お知らせしようと思っていたのに、編集委員の人手不足などで、依頼原稿が多くなり、期待したような記事が得られなかったことをお詫び致します。

今後は早くから企画してタイムリーで、内容の充実したものをお配りしたいと念願しています。
(川)

△ 才月の歩みに追われ、私共の心臓も脈動が速くなってくる。“発行まであと何日”毎日こう思いつつ頭だけなやましている。これをいつも知っているのは草時計だけか。

1960年のある旬日、皆様よいお年を……。
(杜)

編集委員

委員長	松本 太郎	委員	宮川 育郎
委員	下青木秀吉	名取	康
"	藤田 幹	市川	次良
"	宗 正敏	宮尾	利政
"	杉村 敏夫	山内	盛
"	原田 俊雄	谷原	齊

桜工 第22号

昭和35年12月25日 印刷
昭和35年12月30日 発行

発行人 高木政司
編集人 藤田実

東京都新宿区市谷加賀町一ノ十二
印刷所 大日本印刷株式会社

東京都千代田区神田駿河台一の八
発行所 日本大学工科校友会

電話東京(291)3351(206)
振替口座 東京162710番